



SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

GRAVELER

文=佐賀山敏行 text by TOSHIYUKI SAGAYAMA 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE
 取材協力=セレクトッドカスタムモーターサイクル東京店 phone 03-6424-8265 <http://www.selected.co.jp>
 横浜店 phone 045-252-2933

フレームや足周りをイチから作り直すのもチョッパービルドの醍醐味ではあるが、メーカーが試行錯誤を繰り返し、巨額の開発費を投じて作り上げたストックの性能を享受するのも、決して否定すべきことではない。

ここに紹介する一台は、オーナーが毎日の通勤に使えるよう製作されたそうだが、やはりダイナが持つ走りの性能をスポイルすることないよう、カスタムが施されているという。

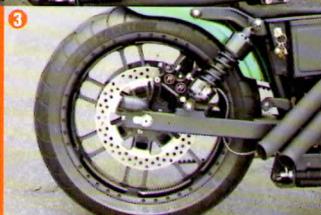
フューエルタンクやシートなど、外装類は同店によるワン

オフを多用し、前後ホイールにRSDをチョイス。リアホイールを太くするためにフェンダーストラットの位置を変更するなどの加工は行っているものの、純正のフォルムを大きく崩すようなモディファイは加えられていない。それでいて、オーナーの趣味であるBMXからインスパイアされて製作したハンドルバーを装着するなど、遊び心も注入されている。

ストック性能を殺さずにオーナーの満足を引き出す。それもまた、プロが必要とするテクニックだといえるだろう。



①スポーツスタータイプのフューエルタンクはセレクトッドによるワンオフ。キャンディグリーンを基調としたペイントはNaturallyによるものだ。②艶消しブラックとメッキガードのコントラストが印象的なマフラーも、同店によるワンオフ。③リアホイールはRSD製18×5.5サイズ。絶妙な太さがリア周りの美しさを際立てる。



小振りな外装によって軽快なチョッパーへと変貌。通勤も楽しくなるに違いない。